

平成29年度予算に対する 各会派の意見表明・討論

平成29年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会(委員長 小泉純二、副委員長 倉田れいか)を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。

各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

後世に誇れるまちづくりを推進！ 練馬区議会自由民主党(14人)

平成29年度予算は、「改革ねりま」をさらに進めるものとされており、編成にあたっては、「みどりの風吹くまちビジョン」に基づくアクションプランと区政改革計画の取り組みを積極的に推進することを最優先としたうえで、計画事業だけにとどまらず、新規・充実事業も積極的に予算化し、区民サービスの充実と、持続可能な財政運営を堅持する予算になった事を評価し、賛成の立場から以下要望する。

今後、扶助費をはじめとする社会保障費の増大は不可避であり、同時に公共施設の更新への対応も図らねばならない。厳しい財政運営が続くことが見込まれるなかにあっても区民サービス充実と持続可能性の両立を図るには、徹底した改革が必要であり、各種施策の優先度、費用対効果、受益と負担のバランス、委託

定を。④区の西部地域へ新たな急性期病院の整備を。⑤三次救急体制および災害拠点病院の機能拡充を。⑥ひとり親家庭自立応援プロジェクトの拡充を。⑦はつらつセンターから情報発信を。⑧生活保護の法外援助費について内容の再検証見直しを。併せて不正受給対策強化を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①大江戸線延伸基金の積み増しを。②西武新宿線連続立体化早期実現に向け、専ら部署を新設し沿線まちづくりの体制強化を。③保谷駅周辺の踏切解消を。④狭あい道路拡幅整備と無電柱化の促進を。⑤貫井・富士見台地区の地区計画早期策定を。⑥バス停留所の名称変更および移設は丁寧な周知を。⑦公共交通空白地域の改善を。⑧鉄道駅のバリアフリー化とホームドア設置を。⑨公園に防犯カメラ設置を。【教育費】①学習指導要領改訂案全面実施に向け、準備体制構築を。②国語教育の強化を。③中学校の学校選択制度は、地域特性部活等で特色ある学校づくりを。④2階以上にある学校体育館は早期に改築を。併せてエアコン設置を。⑤校舎改築時は運動場の確保を。⑥不登校児童支援策の充実を。【こども家庭費】①児童館・学童クラブの民営化に向けさらなる努力を。また、安定運営を。②子ども家庭支援センターは都の児童相談所と連携強化を。③区立保育園の民間委託推進について、保育の質の確保とサービスの拡充を。④「ねりっこクラブ」への転換は丁寧な説明を。



未来に責任！住みやすさNo.1、希望の練馬へ 練馬区議会公明党(12人)

平成29年度練馬区一般会計予算および4特別会計予算に賛成する。今予算は福祉・医療や教育・子どもに関する経費は全体の66%であり区民サービスや福祉の向上を最優先に取り組んだ結果である。わが会派がかねてから要望していた施策が予算化され評価する。【都区財調・財政計画・公債費】①都市計画交付金の配分割合見直しを。②起債残高を圧縮し将来世代の負担軽減を。③練馬区版ふるさと納税実施を。【議会費・総務費】①職員の一斉退庁やノー残業デーのさらなる推進を。②再任用職員研修体制の整備を。③災害時、区役所内にFM放送局を。④区立施設のWiFi整備箇所マップ作製を。⑤女性視点での地域防災計画策定を。⑥感震プレーカーの普及促進を。⑦防災講習会開催時に保育室設置を。⑧女性防災リーダーの育成を。⑨簡易水道消火装置の配備を。⑩消防団分団本部の整備を。⑪公職選挙法違反者は選挙管理委員会が注意を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】①住民税の寡婦控除対象の早期拡充を。②児童生徒への年金教育充実を。③練馬こぶしハーフマラソン記念グッズの作製を。④区内に障がい者スポーツセンター設置を。⑤遊び場として公有地や鉄道高架下等活用を。⑥ジェネリック医薬品への切り替えや重複頻回受診への指導強化を。⑦特定健康診査・特定保健指導の受診率向上を。⑧特定健診率を

向上させ交付金確保を。【産業経済費・環境費】①観光アプリを作製し区の観光資源の魅力発信を。②東京エコ25や東京エコ50の標識看板を作製し設置を。③区内全駅でステーションマルシェ開催を。④練馬区環境基本計画で家庭部門の省エネ対策を。⑤自立型ソーラースタンド普及促進事業の推進を。⑥透水性舗装や遮熱性舗装の整備拡大を。⑦四季の香ローズガーデン隣接地の一体的拡張整備を。⑧イルミネーションコンテスト開催を。⑨みどり30推進計画の見直しと基本計画の改定を。⑩リサイクルセンターでフードドライブ事業実施を。⑪食品ロスの取り組みとして3010運動推進を。【保健福祉費・介護保険会計】①民生委員誕生100周年で記念表彰を。②精神障がい者に心身障害者福祉手当給付を。③ひとり親家庭支援のため区内就労者に給付金や専門学校入学金返済免除を。④こども発達支援センターの医師増員を。⑤胃がん検診に内視鏡検査追加を。⑥前立腺がん検診の対象年齢拡大を。⑦健康管理アプリ事業でインセンティブ付与を。⑧小学校で給食後の歯みがき励行を。⑨歯の寿命目標8020運動を10020運動に拡大を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①西東京市と連携し地区にふさわしいまちづくりを。②武蔵関駅南口に駅前広場設置を。③大泉学園町の地区計画を早期に。④みどりバスの30分1便運行や始発・最終便延長、保谷ルート

と大泉ルートの再編を。⑥光が丘駅と小竹向原駅に2ルート目のエレベーター設置を。⑦練馬駅と大泉学園駅へのホームドアの設置働きかけを。⑧区内5駅へ内方線付き点状ブロッコ設置を。【教育費】①学校施設管理実施計画策定時に標準設計仕様書作成を。②2系統目の学校トイレ改修推進を。③民間警備員を不審者情報あつた学区区域の全校に配置を。④防犯カメラ本体のセキュリティ強化を。⑤部活動外部指導員の有効活用を。⑥体育や部活等でも積極的にI C T活用を。⑦科学教室の全校開催を。⑧全図書館に無料WiFi導入を。⑨まんが図書館の開設を。⑩婚姻歴無いはひとり親世帯にさらなる負担軽減措置を。【こども家庭費】①児童のショートステイ事業では早期の事業者選定を。②学童クラブ待機児童をゼロに。③小規模青少年育成地区委員会へ育成活動委託料増額を。④40代以上のニートや引きこもりの調査・支援を。⑤保育所待機児童ゼロに。⑥地方の保育所事業者誘致を。⑦保育士の処遇改善を。

行政と議会、ともに身を切る改革！ 練馬区議会民進党・無所属クラブ(6人)

歳出的課題は年々増加し、歳入面も先行きの見えない社会保障等、区財政への影響が懸念される。今後も社会経済の動向を注視し、的確な財政運営となるよう期待し賛成。

①企業版ふるさと納税の動向を注視されたい。②各所管部の事業進捗への成果や達成状況の情報公開を。③施設の改築は抑制策も含め、施設整備基金とのバランスを考えた財政運営を。④監査制度には外部監査の導入を。⑤年間37億円を要する公園は、効率的な維持管理をせよ。⑥委託・民営化の促進は必要だが、行政が担うべき業務にはしっかりと人的資源の投入を。⑦地域おこしプロジェクトには、地域住民とのパイ役となれるよう職員研修の充実を。⑧スポーツ施設の予約状況の実態把握を。⑨農の観光化施策に向け、「走るレストランパス」を参考に練馬の魅力の発信を。⑩商店街特色づくり支援事業は本業回帰の制度とな



予算特別委員会

トップダウンから区民第一の区政に
日本共産党練馬区議団(6人)

保育は2歳以降も保育サービ
スを受けられるように。②保
育士不足に向け、子育て支援
員研修受講で充実を。

一般会計、国民健康保険事
業会計、介護保険会計、後期
高齢者医療会計の4会計に反
対する。

反対理由は、区民生活が苦
しくなる中で、これを守る施
策の充実が求められているが、
区立施設の委託化・民営化
でワーキングプアを作り出し、
国民健康保険料は過去5年で
最大の値上げ。保育園は待機
児ゼロの実現が難しく0〜5
歳までの認可園の増設に背を
向けていること等、区民の声
にこたえていない。しかも光四
中閉校や高野台運動場廃止等、
当事者を無視した公共施設の
統廃合計画を推進している。

今こそ区民の声に耳を傾け、
区民とともに歩む予算とすべ
きと求めて、以下要望する。

は見直すこと。⑭情緒障がい
等通級指導学級の特別支援教
室への移行は見直すこと。⑮
中心に据えること。

一人ひとりを尊重する練馬区を
生活者ネットワーク(3人)

見栄えに偏り、制度の隙間
の「隠れた貧困」対策等は不
十分であり反対。①男女共同
参画センター旧喫茶コーナー
活用で若年女性の生活や就労
支援を。②避難拠点運営連絡
会交流会の情報は区民にも共
有を。③新任務で殺傷の危険
増した自衛隊員の募集協力を
やめよ。④空き家等のマッチン
グで地域の支え合いを。⑤地
域包括支援センターは、委託
事業者ごとの差が生じないよ
う対策を。⑥プラスチックは
燃やさず、水銀含有物は別回
収を。⑦石神井公園駅南口西

地区は再開発ありきではなく、
中立な立場で住民合意を図れ
⑧「(仮称)都市のグランドデ
ザイン」策定には子どもたち
の意見を引き出す工夫を。⑨
光四中の閉校は見直しを。⑩
特別支援教室の校内設置より、
普通学級で共に学ぶインクル
ーシブ教育を目指せ。⑪就学
前までの切れ目のない認可保
育所増設を。⑫児童相談所の
区内設置で虐待への迅速な対
応を。⑬学童保育の待機児解
消は直営を基本に。⑭国民健
康保険と介護保険は国に抜本
的な改革を求めよ。

強引な区政運営だし、自治を支える区政を
市民の声ねりま(2人)

学校統廃合等、強引な区政
運営が目立つ。自治と民主主
義の基本に立ち返るべき。①
福島・区域外避難者の住居支
援を。②証明書自動交付機撤
去は延期を。③代替施設のない
高野台運動場の廃止計画は
凍結を。④多文化共生事業の
連絡会は外国籍住民を主体に。
⑤公設掲示板のあり方整理を。
⑥清掃事業労働者の三法
適用へ指導・支援を。⑦精神

障害者の自立支える家賃補助
を。⑧石神井公園駅南口市街
地再開発事業は中止を。⑨音
響付き信号機の計画的な設置
を。⑩小中学校の壁面改修等
を遅らせるな。⑪学校図書館
管理員の学校司書への転換を。
⑫学童クラブ待機児童解消へ、
新規施設整備を含め実行計画を。
⑬地域型保育、認証保育所の
連携施設確保を。⑭入園料など
練馬こども園の検証を。

都と連携した改革で区民ファーストを実現!
都民ファーストの会練馬区議団(2人)

今日、行政や議会に今まで
以上に厳しい視線が向けられ
ている。予算にも大義があり
共感を得られるか。その意味
では見直しが必要な事業も
ある。さらなる改革に期待し、

以下要望する。
①都との関係の見直し、区
財政の自主性・自立性強化を。
②待機児童対策は労働施策・
所得保障などと連動させ進め
られたい。区庁舎内に事業所
内保育所開設を。③民間学童
クラブの支援推進を。④学校
図書の積極的活用を。⑤防犯

カメラ設置は町会・商店会の
負担軽減を。公園への設置も
本格的な予算化を。⑥商店街
等のイベントは、経済効果の
あるものに補助し終了後も充
実に向け指導を。⑦農地保全
と併せ農産物ブランド化の推
進を。⑧いきいき健康事業は
介護予防の観点から見直しを。

維新だからできる「身を切る改革」
練馬区議会維新の会(1人)

練馬区は今年で70回目の誕
生日を迎えた。今後も未来に
向けた夢のあるまちづくり
さらに取り組みを期待す
る。

維新の会は「身を切る改
革」を推進し、「税金の使い道
をチェック」する立場から以
下、意見要望を申し上げる。
①保育園は待機児童ゼロに。
②外郭団体の再編・統廃合を。
③生活保護の不正受給に対し
組織強化を。
④こども食堂と連携を。
⑤高齢者の雇用・就業対策を。
⑥区立駐車場内に電気自動車
用の充電器の設置を。
⑦犬、猫の里親譲渡会に区立
公園等の場所の提供を。
⑧犬、猫を殺処分ゼロに。

29年度予算・行政に具体的な区政運営力無し
オンブスマン練馬(1人)

平成29年度一般会計・国保
会計・介護保険会計・後期高
齢者医療会計予算案に反対。
みどりの風吹くまちビジョン
など抽象的イメージ区政を展
開。具体性を欠く言葉の羅列
ばかりで運営実態は民間委託
事業に依存。福祉・商工・文教
政策・病院問題などにおいて
的確で具体的な政策が見られ
ない。口先だけの政策では区
民の信頼も得られず行政責任
も果たせない。光が丘四中間
題では当初から十分な分析も
なく閉校ありきだ。福祉医療
政策では区民の信頼なく区内
の医療施設利用を諦めている。
病院関係者と行政の連携、話
し合いが不十分だ。区民は運
営力無き行政に不安が多い。

区民の生活課題に目を向ける区政を
市民ふくしフォーラム(1人)

行政の仕事で大切なことは、
必要最低限の業務を行うだけ
ではなく、そこから派生して
見える区民の生活課題に対応
すること。効率優先でその役
割を忘れてはならない。①避
難拠点での災害時要援護者の
対応の充実と当事者への周知
を進めよ。②指定管理者導入
施設を休館する場合のルール

作りを。③地域精神保健相談
員の事業充実を。④鉄道駅ホ
ームの安全性は事業者と引き
続き協議を。⑤図書館の障害
者サービスの充実を。⑥要保
点から基準の見直しを。
児童へのケアは10代後半の
子への対応充実を。⑦自立支
援住宅改修給付は医療と介護
の連携、在宅介護の充実の観
点から基準の見直しを。

進取の精神で真の改革を貫く・練馬大改革
大改革自民(1人)

一般会計ならびに4特別会
計に賛成。区政の喫緊の課題
である子ども・子育て・教育
分野に重点的に予算配分を
しながらも、今後の高齢化社
会を見据えた医療・介護・高
齢者福祉の充実、都市整備・
まちづくりにも配慮がされた
バランスのとれた予算案と評
価。今後の政策立案において
練馬区議会大改革を進める。

平成29年度予算に対する各会派の態度

会派名	*自民党の議員数は、議長を除いた人数											
	自民党	公明党	民進無所属	共産党	生活ネット	市民の声	ファースト	維新	オンブズ	市民ふくし	大改革自民	結果
合計	14人	12人	6人	6人	3人	2人	2人	1人	1人	1人	1人	
一般	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	可決
国民健康保険事業	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	可決
介護保険	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	可決
後期高齢者医療	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	可決
公共駐車場	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決